

もりぐち市議会だより

平成28年(2016年) 2月1日号

(発行)守口市議会 (問い合わせ先)議会事務局庶務課 ☎06-6992-1782
市議会ホームページ <http://www.city.moriguchi.osaka.jp/shisei/moriguchishigikai/index.html>

12月定例会

市立保育所・幼稚園を集約し
認定こども園へ
平成30年度までに再編整備

もくじ

- 定例会の審議概要 …… 2～4 ページ
 - ・認定こども園条例
 - ・印鑑条例の一部改正
 - ・人事案件など
- 一般質問 …… 4～7 ページ
- 採決結果一覧 …… 8 ページ



こま遊びを楽しむ園児たち

12月定例会について

12月7日から12月18日までの12日間の会期で開催しました。

この定例会では、人事案件1件、議員提出議案2件、認定こども園条例案などの議案18件、請願1件、並びに議会閉会中に継続審査となっていた決算議案5件と「一般職の任期付職員採用等に関する条例案」の審議を行いました。なお、「守口市地区コミュニティセンター条例案」については、調査・検討を加える必要がある為、議会閉会中の継続審査を行うこととなりました。

また、一般質問については、6名の議員が行いました。

条例

認定こども園条例

保育所条例を廃止する条例

幼稚園条例の一部改正

〈議案内容〉

守口市すこやか幼児審議会における審議、答申を経て、パブリックコメントの実施後、「守口市の市立幼稚園及び市立保育所に係る再編整備に関する基本計画」が策定されました。

主な内容は、待機児童の解消をはじめ

め、障がい児や支援の必要な児童への支援の充実などのため、民間事業者からの提供を基本として、市内を南部・中部・東部の3つのエリアに区分し、平成30年度までにすべての市立保育所と市立幼稚園を市立認定こども園に集約化しようとするものです。



〈審議経過〉

民間事業者の公募が不調になるなどの不測の事態が生じた場合、市立施設で子どもを受け入れるなど、市の責任において対処すること。民間移管に係る選考基準をしっかりと決め、民間事業者の選定を慎重に行うこと。さらに、管理運営に対して、認定こども園の指導監督権限を持つ大阪府と連携し、市としてもできる限り指導に取り組みることなどの意見がありました。

また、少子化の進行などから、再編計画の方向性は一定理解できるが、民間主体とする中で、障がい児への支援などセーフティネットとして、市立施設の役割を十二分に発揮し、子育て支援のより一層の充実に努めること。なお、集約後、市立認定こども園は3園となる方向性であるので、公私の選択肢を確保する観点からも、今後、市立施設の定員の拡充について検討を加えることなどの意見がありました。

〈賛成意見〉

・審議会の答申をもう少し反映してほしい部分もあるものの、幼稚園については、在園している園で卒園できるように配慮したこと。障がいなどの支援や経済的に負担となる保護者にも市として一定対応することなどを踏まえ、この再編整備によって生まれる財源を活用することにより、市全体の子育て政策を充実させてい

〈反対意見〉

くことに期待することから賛成。
・待機児童解消の為の方策の主要な部分は、民間の認定こども園の受け入れに頼っており、民間事業者がまだ決めていない受け入れ人数を期待値として計上しているが、期待値がそのまま現実の数字となることは低い確率である。幼稚園・保育所の認定こども園への移行、民営化統廃合は慌ててやるべきではないことなどから反対。

〈結果〉

・公立保育所・幼稚園の軽々な民間委託を前提としたものであり、待機児童の解消や十分な支援の受け皿として機能せず、確実な子ども・子育て支援の拡充にならないことから反対。
賛成多数で可決しました。



元気に遊ぶ子どもたち

印鑑条列の一部改正

〈議案内容〉

印鑑登録証明書の交付については、新たにコンビニエンスストアの多機能端末機において、個人番号カード（マイナンバー）が記載された顔写真付のカード（）を利用して交付を受けることができるよう、条例の一部を改正するものです。

〈結果〉

満場一致で可決しました。



多機能端末機の操作イメージ

契約

（仮称）東部エリア地域コミュニティ拠点施設建設工事請負契約

〈議案内容〉

（仮称）東部エリア地域コミュニティ拠点施設の建設工事請負契約を締結するものです。

〈反対意見〉

入札に付した設計図面は、ワークシヨップで最終的に示された設計図面から変更されており、一体どの設計図面を信頼すべきなのか疑問があることなどから反対。

・ どの様な施設や運営方法にするのかなど、理事者による具体的な説明ができず、地域の理解も進んでいない状況である。また、これまでの地域コミュニティ拠点施設建設に向けた進め方についても納得できないことから反対。

〈結果〉

賛成多数で可決しました。



予算

一般会計補正予算

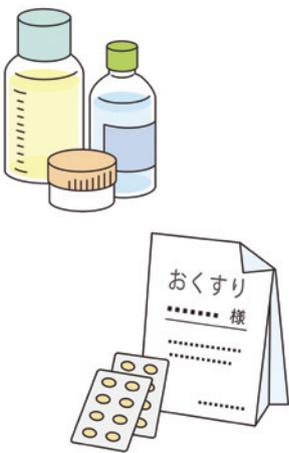
〈議案内容〉

歳入歳出にそれぞれ10億8千450万8千円を追加し、総額を634億659万6千円とするものです。

主なものは、生活保護受給者の増加などに伴う扶助費の補正、選挙人名簿システム改修に要する経費、公民館、教育文化会館及び地区体育館の看板の取り替えなど、地区コミュニティセンターの開館準備に要する経費、保育所給食の民間委託などに関するものです。

〈審議経過〉

生活保護の医療扶助は、被保護者の重複・頻回受診が見受けられることから、今後ともレセプト点検や保健師による訪問・指導を徹底し、その解消に努めることなどの意見がありました。



選挙人名簿システム改修は、公職選挙法の改正に伴い、選挙権を有する者の年齢が20歳以上から18歳以上に引き下げられることから、模擬選挙を行うなど積極的な啓発活動に取り組むことなどの意見がありました。



選挙で投票している様子

〈反対意見〉

・ 地区コミュニティセンターの開館準備に要する経費については、地区コミュニティセンター設置の議論が煮詰まっていない中、認めるわけにはいかないことから反対。

・ 保育所給食の民間委託については、昨今当たり前のように職員の職種変更が行われているが、職種変更は何

のルールもないことに疑問があり、また、職種を変えても人件費は同額であり、委託料だけがどんどん膨らんでいく二重投資であることなどから反対。

結果

賛成多数で可決しました。

人事

人権擁護委員(任期3年)

福田 治夫氏 (再任)

(守口市高瀬町4丁目5番5号)



議会傍聴のご案内

本会議の傍聴

- 受付時間：開会予定時刻の1時間前から
- 受付場所：一般傍聴席受付(市役所本館1階にある当直室隣の階段を上った3階)
- 定員：40名(先着順)

委員会の傍聴

- 受付時間：開会予定時刻の1時間前から
- 受付場所：議会事務局(市役所本館3階)
- 定員：10名(先着順)



傍聴席から見た議場の様子

《一般質問》
阪本 長三(もりぐち市民会議)

投票率、特に若者の投票率の向上について

質問 Q

中学校三年生なら、将来の守口市、日本、そして世界について色々と考え、議論することは十分可能である。中学校で模擬選挙の取り組みを行うてはどうか。

教育長 A

選挙権の拡大に伴い、将来の有権者として、子ども達が政治や選挙への関心を高める主権者教育はこれまでに必要になると考えている。今後、選挙管理委員会が実施を予定している模擬投票等の出前授業を活用し、主権者教育の充実に努めていく。

市民体育館のあり方について

質問 Q

市民体育館は、開館から30年が経過し老朽化が進んでいる。市の顔とも言える守

口市駅周辺にとって、賑わいの創出や活性化を考えたとき、市民体育館がそ



市民体育館

にあることがベストかと言う議論も避けては通れない。施設同士の相乗効果なども含め、思い切った検討が必要ではないか。

市長 A

京阪守口市駅周辺は、再開発事業の完成から30年が経過し、周辺施設の老朽化や賑わいの低下などが見られ、将来を見据えた再整備や賑わいの創出は喫緊の課題であることから、本市における様々な公共施設の跡地の状況などを踏まえ、京阪守口市駅周辺をはじめ、地下鉄守口市間の守口市核におけるまちづくりについて多角的な検討を進める。

フッ化物洗口について

質問 Q

フッ化物洗口は、家庭環境などに左右されることなく、子ども達に対して平等にむし歯予防ができることから、非常に有効である。専門家の意見を聞きながら、子どもからお年寄りまでが健康で丈夫な歯を維持できるよう、フッ化物洗口を実施したり、家庭向けにPRするなどの取り組みを行うてはどうか。

市長 A

厚生労働省のガイドラインがあるものの継続的なフッ化物洗口の実施による健康への影響など、市歯科医師会の意見を聴取し、他市の状況を踏まえ、今後、研究していく。

《一般質問》

杉本 悦子
すきもと えつこ

(日本共産党守口市会議員団)

安全・安心の道路について

質問 Q

以前も提案したが、八島交差点の電田通側の信号の歩道が狭く危険であることから、歩道を広げてはどうか。また、国道163号線の歩道の真ん中に杭が立っているが、見づらく危険なため、切断するか夜でも光る塗料を塗ってはどうか。



八島交差点電田通側の歩道

市長 A

八島交差点東側の歩道について、国は歩道部の拡幅のため、土地所有者との間で用地交渉を行ったが、その実現には至っておらず、引き続き、国に対して要望していく。また、国道163号線の歩道の車止めについて、夜間の通行に際しても視認性が向上するよう、その対策を国に対して要望していく。

避難所案内標識板設置について

質問 Q

避難所案内標識板、通称誘導看板を公園や道路などに設置して普段から視覚に訴

えることを行つてはどうか。また、小学校に設置している避難場所の掲示は蛍光塗料を塗って、夜でも光つてわかりやすいものに作りかえてはどうか。

市長 A

避難所は、平常時から市民の皆様に避難場所や避難経路を認識してもらうため、自主防災訓練や防災マップの配布、ホームページ等で周知を行っている。蛍光掲示板による避難所等の看板の設置については、効果的な方策を検討していく。

学校トイレについて

質問 Q

学校が耐震化され、それに併せ大規模改修でトイレなどを改修しているところもあるが、そのままの部分もある。守口小学校の北校舎では、臭いが教室まで漂っている。耐震化の目処がついた今、子供たちが気持ちよく授業が受けられるよう未改修部分の改修を急いではどうか。

教育長 A

守口小学校北校舎では、この冬休みに配管清掃を予定している。教育委員会では必要とする学校には薬の散布を、また、学校においても日頃からの清掃指導などを実施しているが、今後も各学校と連携を図りつつ、施設の現状把握に努め対応していく。

《一般質問》

高島 賢(改革クラブ)
たかしま けん

インバウンド呼び込みによる守口市の活性化について

質問 Q

インバウンドを多く呼び込み、本市の活性化につなげるため、観光案内板やガイドブック、あるいは企業とタイアップを図りカラーバーコードによる多言語翻訳を提供してはどうか。

市長 A

本市は、駅前ホテルがあり、関空への直通バスの運行や大阪市内へのアクセスの至便さから、外国人観光客を呼び込む環境があり、現在、観光マップの作成について関係団体と調整を進めている。カラーバーコードは、スマートフォンのアプリを利用して、かざすだけで翻訳ができる便利さもあることから、関係団体とともに研究していく。

認知症患者の増加防止について

質問 Q

今後、加速する高齢化に伴い認知症患者も増加すると予想されている。自らが認知症や介護について考え、学んでいただくための勉強会の開催や楽しみながら行える予防体操などを積極的に啓発促進し、内容の充実を図ってはどうか。

市長 A

本市においては、地域における高齢者の交流の機会及び社会参加を促進するため、さんあい広場の世代間交流事業や老人クラブでの高齢者サロン推進事業を展開している。

質問 Q

今後、認知症の予防となる運動教室や教養講座の充実を図り、認知症の増加防止に取り組んでいく。

学力向上について

質問 Q

学力分析の手法として、正答率の各階層を把握したうえで、傾向をグラフ化し、課題を絞り込んで取り組んではどうか。また、学習につまずきのある生徒を見守り指導する学習支援員の加配をしてはどうか。

教育長 A

これまで国や府の分析結果も参考にしながら、経年比較による分析を行っているが、提案の階層ごとの分析方法も含め、研究していく。また、学生等の学習支援サポーターの派遣や今年度からは中学校に市費加配教員の配置を行っており、今後も、その効果検証を行い、民間活力の活用も含め、学習サポート体制の充実を図っていく。



《一般質問》
 たけしまし しちゅういちろう
竹嶋 修一郎
 (大阪維新の会守口市議会議員団)

組体操について

質問 Q

今年の運動会・体育祭で組体操、その中でもピラミッドをした小・中学校はあったのか。また、子どもたちの安全を考える上で、今後もピラミッドを続ける必要があるのか。

教育長 A

教育委員会としては、運動会・体育大会の競技や演技について、児童生徒の発達段階に応じ、安全面を最優先とした内容の徹底及び補助教職員の配置など、安全を確保するための指導体制に万全を期すよう指導し、組体操のあり方も研究していく。

民泊について

質問 Q

大阪府では、「民泊条例」を日本で初めて、今年10月に可決した。37市町村で、来春から申請受付を開始するが、問題も多く、騒音トラブルやゴミだし等の近隣からの苦情も懸念される。しかし、賃貸住宅の空き室の解消には、格好の材料でもあり、観光客呼び込むにもチャンスであるが、市の考えはどうか。

市長 A

本市は大都市に隣接し、観光客を含めた交流人口の増加が見込まれる立地環境にあり、大阪府の民泊条例について参加表明をした。民泊の制度を活用することで、観光客の呼び込みや空き室対策にもつながると考えられ、府と連携し、制度の周知に努めていく。

図書館の設置について

質問 Q

図書館は、生涯学習という点や教育・文化の発展の為に、大きな役割がある。

教育長 A

同センターは、市内12カ所の図書室とネットワーク化し、蔵書の相互利用ができるなど、他市の図書館と比較しても遜色のないサービスを実施している。今後、施設全体の見直しを行う中で図書環境の充実など検討を進め、より多くの市民が利用できる施設となるよう努めていきたい。



《一般質問》

たけうち たいしろう
竹内 太朗
 (会派に属さない議員)

多様性を育成する

質問 Q

平和学習、平和教育について悲惨な写真などを見るだけでは、平和学習、平和教育にならないと考える。その時代背景や、当時の日本人の想いなど多方面から学び、子ども達に多様性を持たせ、真剣に平和について考えるべきではないか。

教育長 A

平和教育の指導にあたっては、社会的事象を多角的・多面的に考察し、分析できる力や問題解決のために主体的に行動しようとする態度を育成することも重要であると認識している。

特別の教科道徳の

質問 Q

学校教育法施行規則改正について平成27年3月に学校教育法施行規則が改正され、「道徳」を「特別の教科である道徳」とし、小学校、中学校学習指導要領及び特別支援学校小学校・中学校学習指導要領の一部改正が行なわれた。現在、守口市ではどのような計画があるのか。

教育長 A

平成28年度以降は、平成27年度の取り組みを踏まえ、実践に移しながら、全面実施期限までに新たな特別の教科道徳の実施に向けた校内体制の整備と、発達段階をより一層踏まえた年間計画を完成していきたいと考えている。

守口市独自の学力・学習状況

質問 Q

学力向上は、指導する教師のレベル、家庭の状況など様々な視点から把握することは大切であると考え。しかし、全国で実施されているものだけでは、確実に把握することはできない。守口市独自の調査が必要であると考えがどうか。

教育長 A

学習状況の改善は、個に合わせた指導の充実を図っていくことが重要であると考え、各学校において個々の児童生徒の調査結果を活用しながら、児童生徒及び保護者との面談等を通じて、より詳細な状況の把握に努めていく。



《一般質問》
井上 照代(守口市議会公明党)

引きこもりがちな若者の
就労支援の充実について

質問
Q

くらしサポートセンター守口にて相談業務は行われているが、必要な就労訓練の場が本市にはない。就労訓練を実施する企業として府に認可申請してもらえよう、周知・協力を求め、実質的な就労支援としてほしいと考えるがどうか。

市長
A

現在、就労訓練事業の前段階として、ボランティア活動や就労体験等により社会参加を進める就労準備支援事業を行い、市内事業所の協力もある。市内に認定事業所があるメリットは認識しており、今後も市内事業所への周知を図ると共に、制度について理解いたいただくよう努めていく。



守口市制70周年と400年祭との
コラボのイベントの開催について

質問
Q

今年11月には守口市制70周年を迎える。この機会に守口宿400年も合わせたイベントを市民と協働で企画し、市民が誇りのもてる本市のアピールを考えてはどうか。

市長
A

市民の皆さんで組織された、東海道57次守口宿400年プロジェクト委員会が、守口宿制定400年に向け、イベントを企画していると聞き及んでいる。市としても、市制施行70周年を踏まえ、地域の活性化に資するような事業を検討していく。

質問
Q

個人番号カード申請機能付き
写真機の設置について

来年から実施されるマイナンバー制度は、行政の効率化、公平公正な社会の実現、国民の利便性の向上という社会基盤の整備としている。市民の利便性を考え、個人番号カード申請機能付き証明写真機の設置を行っているところもあり、本市も早急に準備をすべきであると考えてはどうか。

市長
A

個人番号カード申請機能付き写真機は、高齢者等の個人番号カード申請の利便性を向上するため、設置の方向で検討していく。

4ページから7ページに掲載していない質問項目の一覧です。

阪本 長三(もりぐち市民会議)

- 市制施行70周年記念行事について

杉本 悦子(日本共産党守口市会議員団)

- 緊急一時避難の指定について

高島 賢(改革クラブ)

- 結婚支援の拡充について
- 市役所跡地の有効利用について
- 防犯灯の設置強化について
- タバコのポイ捨てについて
- 高齢化時代における自動車運転のあり方について

竹嶋 修一郎(大阪維新の会守口市議会議員団)

- 選挙違反と思われる行為への対処について
- 広報の充実について
- 守口市役所新庁舎について

竹内 太司朗(会派に属さない議員)

- 中学校教科書採択について
- 投票率について

井上 照代(守口市議会公明党)

- 自治会、町会の集会所修繕助成の拡大について
- 三世同居・近居支援事業について
- 新公会計制度への取り組みについて



平成28年2月定例会日程案

2月18日(木)午前10時	議会運営委員会	3月9日(水)午前10時	本会議
2月25日(木)午前9時30分	議会運営委員会	3月10日(木)午前10時	福祉保健委員会
午前10時	本会議	3月11日(金)午前10時	建設文教委員会
2月26日(金)午前10時	本会議	3月15日(火)午前10時	総務市民委員会
3月8日(火)午前9時30分	議会運営委員会	3月25日(金)午前9時30分	議会運営委員会
午前10時	本会議	午前10時	本会議

採決結果一覧

〔○〕は賛成、〔×〕は反対

事件番号	事件名	結果	公明					共産			改革	維新	風	もり		無								
			上田敦	小鍛冶宗親	西尾博道	西田久美	井上昭代	立住雅彦	松本満義	真崎求	杉本悦子	酒井美知代	大藤みつ子	服部浩之	高島賢	竹嶋修一郎	甲斐礼子	池嶋一夫	福西寿光	澤井良一	阪本長三	水原慶明	江端将哲	竹内太司朗
議案第62号	人権擁護委員候補者の推薦について	異議なき旨議決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第1号	平成26年度守口市一般会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	
認定第2号	平成26年度守口市特別会計公共下水道事業歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
認定第3号	平成26年度守口市特別会計国民健康保険事業歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
認定第4号	平成26年度守口市特別会計後期高齢者医療事業歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
認定第5号	平成26年度守口市水道事業会計決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第38号	一般職の任期付職員の採用等に関する条例案	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議員提出議案第4号	守口市議会議員定数条例の一部を改正する条例案	否決	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	○	
議員提出議案第5号	守口市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の臨時特例に関する条例案	否決	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	○	
議案第44号	守口市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例案	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第45号	守口市事務分掌条例の一部を改正する条例案	可決	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第53号	地方教育行政の組織及び運営に関する法律第23条第1項の規定に基づき守口市長の職務権限の特例を定める条例案	可決	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第56号	守口市生涯学習情報センター条例等の一部を改正する条例案	可決	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第46号	守口市印鑑条例の一部を改正する条例案	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第47号	非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部を改正する条例案	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第48号	守口市市税条例の一部を改正する条例案	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第49号	守口市立認定こども園条例案	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	×	×	○	○	○	○	○	
議案第50号	守口市立保育所条例を廃止する条例案	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	×	×	○	○	○	○	○	
議案第54号	守口市立幼稚園条例の一部を改正する等の条例案	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	×	×	○	○	○	○	○	
請願第2号	市立の就学前教育・保育の質の向上と環境確保を求める請願	不採択	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	
議案第52号	守口市建築審査会条例の一部を改正する条例案	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第55号	守口市立視聴覚ライブラリー設置条例を廃止する条例案	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第57号	守口市国際交流センターの指定管理者の指定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第58号	大阪広域水道企業団規約の一部変更に関する協議について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第59号	(仮称)東部エリア地域コミュニティ拠点施設建設工事請負契約の締結について	可決	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	
議案第60号	平成27年度守口市一般会計補正予算(第3号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	
議案第61号	平成27年度守口市下水道事業会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

議長につき、採決には加わらない。

公明=守口市議会公明党、共産=日本共産党守口市議員団、改革=改革クラブ、
 維新=大阪維新の会守口市議会議員団、風=守口市民の風、もり=もりぐち市民会議、無=会派に属さない議員

議会閉会中の継続審査となった議案

事件番号	事件名
議案第51号	守口市地区コミュニティセンター条例案

